

みんなでつくる地域の生きもの図鑑 —博多湾の生きもの調べ—

印部善弘・中西奈津美（博多湾生きものネットワーク）

はじめに（団体紹介）

博多湾生きものネットワーク（HBN）は、身近な自然環境に興味を持つ社会人によって構成されている市民活動団体である。博多湾沿岸部から糸島半島を活動拠点として、海辺の打ち上げ貝類調査や干潟の生きもの調査、福岡市近郊の動植物調査を実施し、それらの調査結果をもとに冊子（ミニ図鑑）を発行している。身近な動植物の観察を行いながら自然環境の現状を把握し、情報発信を行うことで、環境共生社会の実現に貢献することを目指し活動している。

活動紹介

当会では複数の項目について現地調査を実施しているが、冊子を発行した3項目について、以下に紹介する。冊子はいずれも、当会ホームページからダウンロード可能である。

1. 博多湾の打ち上げ貝類調査

貝類は閉鎖性水域の環境指標として注目されているが、環境教育、コレクション、アクセサリーの材料としても利用されている。海岸や砂浜に打ち上げられた貝を対象とする理由として、採集が手軽なことや、特別な技術が必要ないために誰でも調査に参加できるという点が挙げられる。

調査は、2010年～2014年11月を第一期調査として実施し、月に1回程度、博多湾から糸島半島の浜辺、計21地点で打ち上がっている貝類（主に死貝）を採集した。採集した貝類は採集地点ごとに整理し、同定および写真撮影を行った。

その結果確認した83種について、「博多湾の打ち上げ貝類」（2015、博多湾生きものネットワーク）（図1）として冊子にまとめた。本冊子は、博多湾を散策しながら手軽に貝類を調べられるような入門書として作成したものである。概況として市内での確認状況のほか、地方名や食用としての利用状況など、地方的な情報を掲載している。

2015年以降、第二期調査を開始している。

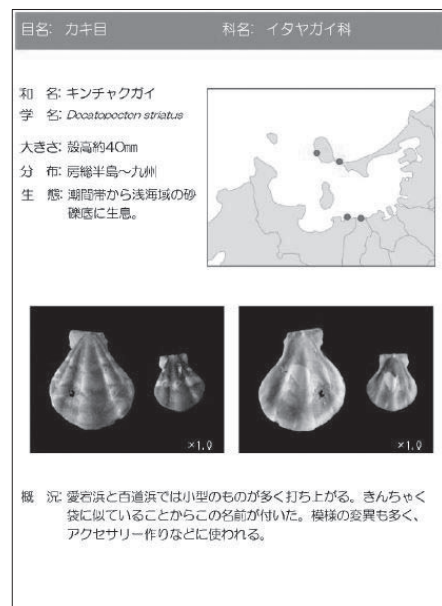


図1. キンチャクガイ（「博多湾の打ち上げ貝類」から引用）

2. 福岡市近郊の緑地のチョウ類調査

福岡市近郊では、宅地開発等の影響で雑木林に生息するチョウ類の減少が懸念される一方、都市部に創出されるオープンランド（草原のような明るい環境）が、草地性のチョウ類の生息環境となっていると考えられる。また、温暖化に伴い南方系のチョウ類の分布拡大が注目されている。これらのことを踏まえ、実際に福岡市近郊の環境ごとに、どのようなチョウ類が分布しているのかを調査した。

調査は2015年4月～2017年3月に実施し、月に1回程度、福岡市近郊の雑木林や公園緑地等を利用するチョウ類について、目視同定および写真撮影を行った。

2015年度の現地調査で確認した45種について「生物多様性モニタリング図鑑—福岡市のチョウ類—」（2016、博多湾生きものネットワーク）（図2）として冊子にまとめた。本冊子はチョウ類の地理的分布型や環境評価の仕方等、発展的な内容も記載しており、身近に見られるチョウ類がどのような環

境を好むのかを分かりやすく整理している。

3. 福岡市近郊の海辺のカニ類調査

福岡市が面している博多湾の海岸線は、砂浜や干潟、ヨシ原などの自然環境のほか、漁港や防波堤等の人工的な環境も含めて、カニ類が生息する多様な環境が揃っている。このことから、博多湾周辺の環境ごとによどのようなカニ類が生息しているのかを確認するために、分布調査を実施した。併せて、双眼鏡を用いてカニ類の行動について観察を行った。

調査は2015年4月～2017年3月に実施し、月に1回程度、博多湾とその周辺に生息するカニ類について、現地で目視同定および写真撮影を行った。現地での同定が難しいものについては、個体を持ち帰り同定を行った。

2015年度の現地調査で確認したもののうち、特に観察しやすい16種類をピックアップし、「博多湾のカニずかん～海岸で見られるカニたち～」(2017, 博多湾生きものネットワーク) (図3) として小冊子にまとめた。本冊子は小学生以上を対象年齢として設定しており、イラストを多用してカニの生態を分かりやすくまとめている。ぜひ親子で楽しんでいただきたい。

謝辞

当会活動を行うにあたり、株式会社地域環境計画から調査機材の貸出および冊子の発行についてご協力をいただいた。ここに感謝の意を表する。

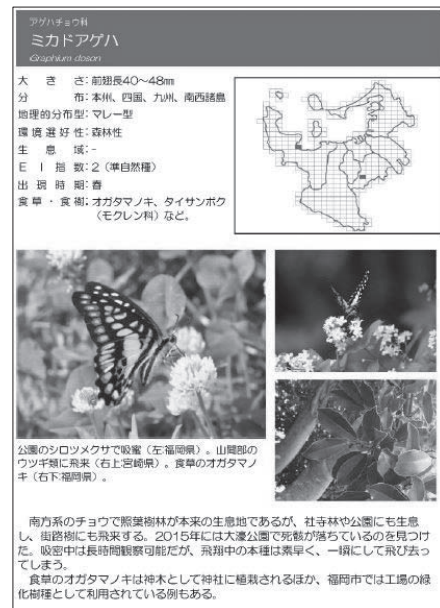


図2. ミカドアゲハ (「生物多様性モニタリング図鑑—福岡市のチョウ類—」から引用)



図3. アカテガニ (「博多湾のカニずかん～海岸で見られるカニたち～」から引用)

博多湾生きものネットワーク (HBN)

〒814-0006

福岡市早良区百道2-9-3 笠ビル 株式会社 地域環境計画九州支社内

HP <https://hakatabaynet.jimdo.com/>

代表 印部 善弘 (Tel) 092-833-5270

